

令和 6 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第 2 ブロック研修会開催要項

1. 日 時 令和 6 年 1 1 月 9 日(土) 午後 1 時 3 0 分～午後 4 時 (午後 1 時～受付開始)

2. 会 場 国立市役所 3 階 第 1 ・ 2 会議室

3. テーマ すべての市民が学び続けられるまちを目指して

(ねらい) 国立市では、「ソーシャル・インクルージョン」を基本理念としたまちづくりを推進しています。「ソーシャル・インクルージョン」の社会の中心には一人ひとりの多様な学び合いがあります。本研修では、誰もが地域での継続的な学びを得るための実践について事例発表をとおして学びます。第二部のグループディスカッションでは、実践事例についての理解を深めるとともに、それぞれの地域で実践を展開するための方策について検討します。

4. 研修日程

13 : 00	受付開始
13 : 30	開 会 開会の挨拶 国立市社会教育委員の会 議長 生島 美和 主催者挨拶 東京都市町村社会教育委員連絡協議会 副会長 笹井 宏益 様 (小金井市) 開催市挨拶 国立市教育委員会 教育長 雨宮 和人
13 : 40	第一部 事例報告 ① 多様な主体の協力による、共生に向けた学びの機会創出 報告者：国立市公民館職員 井口 啓太郎 様 一般社団法人眞山舎 代表 土屋 一登 様 ② 産官学民で共創する地域コミュニティ活性化とその変遷 報告者：NPO 法人くにたち富士見台人間環境キーステーション 理事長 内藤 哲文 様 一橋大学まちづくりサークル Pro-K 辻川 菖太郎 様 横田 育夢 様 ③ まち・ひと・わたしを結ぶ ～社会教育における人権学習の取り組みから～ 報告者：国分寺市立並木公民館職員 加藤 友志 様
14 : 50	第二部 グループディスカッション 事例報告を踏まえ、発表者ごとにグループに分かれてディスカッションを行います。
15 : 50	閉会 閉会の挨拶 次期第 2 ブロック幹事市 国分寺市社会教育委員の会議
16 : 00	国立市社会教育委員の会 副議長 矢野 勝巳 解散

5. 事例内容

①「多様な主体の協力による、共生に向けた学びの機会創出」

一般社団法人眞山舎では、令和 5 年度より「学校卒業後における障害者の学びの推進事業（文部科学

省)」を受託し、国立市公民館と連携して「リカバリーの学校@くにたち」に取り組んでいます。支援される存在としてみられることが多い「生きづらさ」を持つ当事者をはじめ、一般市民、大学生、支援者など多様な主体が、双方向の対話的な学びを通じて「キョウドウを生きる暮らし」を志向し、事業を通じて地域でのネットワークを広げる活動についてご紹介いただきます。

②「産官学民で共創する地域コミュニティ活性化とその変遷」

NPO 法人くにたち富士見台人間環境キーステーションは、2003 年から富士見台団地の空き店舗を利用し、一橋大学生によるカフェ運営や住民との交流の場づくりを行ってきました。商店街と学生が協働する関係づくりや、住民との対話の場を生み出す活動を継続することで得られた学びについて、学生および商店街の双方の立場からご紹介いただきます。

③「まち・ひと・わたしを結ぶ ～社会教育における人権学習の取り組みから～」

国分寺市立公民館では 5 館それぞれで主催事業を実施しています。そのうち光公民館では、市民が主体となって企画した人権学習講座づくりにおいて、講座終了後の「出口」をつくることで、参加者による学びの継続と深化、つながりづくり、地域活動への参加へと発展するように企画運営を行っています。参加者自身の身近にある人権問題を題材とし、参加者が自分事として捉えられるような学びの場づくりや、若い世代を含めて、世代を超えた学びを生み出す方法についてご紹介いただきます。

6. グループディスカッションについて

第二部のグループディスカッションでは、上記の事例報告ごとにグループに分かれ、その内容をより深めながらディスカッションを行う予定です。事前にグループ分けを行うため、内容をご確認いただき、グループディスカッションで内容をより深めたい事例について、第 1 希望だけではなく、必ず第 2 希望までお知らせください。なお、人数調整の都合上、ご希望に添えない場合がありますことをご了承願います。